

募集

市川町国際交流協会 研修旅行

市川町国際交流協会では、岡山県の瀬戸内市と備前市を訪れ、朝鮮通信使の歴史や中南米の古代文化について学ぶ研修旅行を実施します。

どなたでもご参加いただけますので、是非ご参加ください。

日 程

令和元年9月6日（金） 日帰り

行 先

- 市川町文化センター第4駐車場 出発
↓
(午前8時)

- 牛窓海遊文化館・本蓮寺

↓
日本と朝鮮半島が一番仲良くしていたと言われる江戸時代。500人からの大人数が、前後12回にわたり日本を親善訪問した「朝鮮通信使」の資料が展示されています。『通信』というのは、お互いを信じる、仲良くするという意味です。

- 夢二生家記念館・少年山荘

↓
画家の竹下夢二が16歳まで過ごした築250年の生家には、夢二郷土美術館の分館として数々の作品が展示されています。少年山荘は夢二自身が設計したアトリエ兼住居を復元したものです。

- BIZEN中南米美術館

↓
日本唯一の中南米考古学専門美術館。中南米11か国の土器・土偶・石彫・装飾品・織物などが展示されています。味覚・聴覚・嗅覚などの五感を使いながら古代アメリカ文化について学びます。

- 市川町文化センター 到着 (午後5時 予定)



参加費用	6,000円 (国際交流協会会員の方は5,000円) 昼食代込 ※費用は出発当日に集金します。事前に役場にお持ちいただいても結構です。
定 員	40名 (先着順)
申込期限	令和元年8月26日 (月)
申込み先	市川町国際交流協会事務局 (市川町役場 企画政策課内) ☎ 0790-26-1010